

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) ユニバーサル製缶株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒112-8525 東京都文京区後楽1-4-25日教販ビル
----	-----------------------------	----	---

本票作成 部署名：岡山工場 製造ユニット 生産技術グループ

主たる業種	分類コード	23	業種名：非鉄金属製造業
-------	-------	----	-------------

事業の概要	飲料用アルミ缶、アルミボトルの製造 従業員数152名
-------	----------------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山工場	岡山市東区瀬戸町南方150

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(令和 元)年度排出量	目標年度(令和 元 年度)
	41,075 t CO ₂	32,383 t CO ₂	39,000 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 元)年度排出量
	①	岡山工場	32,383 t CO ₂
		t CO ₂	
		t CO ₂	
		t CO ₂	
		t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 27 年度	～	令和 元 年度	(5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(元)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	0.5 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 各種アルミ缶の生産数を、エネルギー消費量を基準見合いに換算し算出した数	原単位当たり排出量		
		基準年度	(元)年度	目標年度
		29.960 t CO ₂ /百万缶)	29.800 t CO ₂ /百万缶)	28.462 t CO ₂ /百万缶)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 元 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

排出量削減のための取り組みは予定通り実行できた。また外部環境による生産量の減少により、CO₂排出量は減少した。CO₂原単位も対前年度比96.4%と良化した。しかし目標である28.462CO₂/百万缶には至らなかった。

【推進体制】

本社の安全環境部長を筆頭に安全環境部にて省エネ推進委員会を開催し、排出量削減の取組状況のフォローが行われた。また工場でも工場長を筆頭に省エネ推進委員会が組織され、排出量削減に取り組んだ。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	(令和元年度実施分) 照明のLED化(継続) : 19.7 t / CO2削減 (今後実施予定分) 乾燥炉のバーナー給気をヒートポンプにて予熱 : 200 t / CO2削減 洗浄液加温へのヒートポンプ活用 : 未試算 老朽コンプレッサーの更新 : 未試算 配電用トランスの集約化 : 未試算 老朽化パッケージエアコンの更新 : 未試算

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--